



日本遠隔医療学会雑誌 第18巻 補刊号
令和5年3月

Japanese Journal of Telemedicine and Telecare
Vol.18 Supplement

一般社団法人

日本遠隔医療学会

Japanese Telemedicine and Telecare Association

JTTA 2022 SAITAMA

B-1-1	COVID-19 で変化したオンライン診療の活用方法：見えてきたオンライン診療の価値（山下 巖）…	2
B-1-2	COVID-19 あるいは未知の感染症疑い患者に対する 電話によるオンライン初診とセルフ PCR 検査（木村 真一）……………	2
B-1-3	COVID-19 自宅療養患者に対する D to P with N の経験（田畑 恵理奈）……………	3
B-1-4	COVID-19 流行下における時限的・特例的措置による オンライン診療利用の地域間格差（島田 裕平）……………	3
B-1-5	歯科医師のオンライン診療に対する認識とその実施状況（竹田 飛鳥）……………	4
B-1-6	歯科領域における電話診療の実態把握および COVID-19 に伴う政策介入効果： 大規模レセプトデータを用いた差分の差分分析（木下 琢也）……………	4
B-2-1	持続的症状モニタリングを活用しためまい診療（野田 昌生）……………	5
B-2-2	てんかん PHR を利用した遠隔診療の経験について（岡崎 伸）……………	5
B-2-3	遠隔検診：SMON 検診による実用性（和田 彩子）……………	6
B-2-4	オンライン診療を用いた緩和ケアの有用性に関する検討（千田 彰彦）……………	6
B-2-5	遠隔音楽療法の完全遠隔化に向けた取り組みについて（小杉 尚子）……………	7
B-3-1	遠隔医療システムを用いたハンズオントレーニングの事例（佐々木 春光）……………	7
B-3-2	遠隔講習支援のための Google Video Intelligence を用いた手技分類手法の検討（西本 騰）……………	8
B-3-3	iPhone のヘルスケアアプリを用いたカップル間の情報共有が 双方の身体活動量の増進に与える影響（張 晶吾）……………	8
B-3-4	看護系学部での遠隔医療・看護教育に関するケーススタディ（宮川 祥子）……………	9
B-4-1	オンライン服薬指導本格化に向けた薬局利用者の意識調査（茂手木 陸）……………	9
B-4-2	遠隔服薬指導に関する意識調査と今後の課題（吉川 麻里子）……………	10
B-4-3	遠隔服薬指導を実施することで得られるメリットとデメリット（近藤 俊樹）……………	10
B-5-1	マルチスペクトル映像カメラを用いた遠隔診療用生体信号検出の検討： 体表面映像からのバイタルデータ計測の可能性（小林 直樹）……………	11
B-5-2	遠隔診療支援を行った急性期スティーヴンス・ジョンソン症候群の一例（伊藤 賀一）……………	11
B-5-3	山形県庄内地方における有機 EL 技術、光ファイバーを使用した離島のオンライン診療の報告 （陳 正浩）……………	12
B-5-4	画像の色補正に関する検討：色票を使用した色補正アルゴリズム開発と評価（東福寺 幾夫）……………	12
B-6-1	新しいホルター心電図サービスを提供する検査状況把握システムについて： EG ホルターシステム（鎌田 弘之）……………	13
B-6-2	オンラインおよびオンサイトヨガレッスン中の酸素消費量に関する検討（三浦 久子）……………	13
B-6-3	Apple Watch を活用したへき地オンライン診療の継続可能性評価（兼松 智恵子）……………	14
B-6-4	地域医療・在宅医療における計測データ自動取得バイタルデバイス貸与の効果評価（松本 武浩）…	14
B-7-1	都道府県のオンライン診療に関する実態調査（古城 隆雄）……………	15
B-7-2	対面診療に対する遠隔精神医療の治療効果の比較： ランダム化比較試験に基づくシステムティックレビューとメタアナリシス（木下 翔太郎）……………	15
B-7-3	看護師特定行為などの支援を目的とした D to N to P 形式のオンライン診療の検討（郡 隆之）……………	16
B-7-4	D to P with D 診療における診療報酬制度の課題と問題点（蒸野 寿紀）……………	16

B-7-5	フランスにおける遠隔診療用キャビン普及の背景と現状 (グジス 香苗)	17
B-8-1	医師対医師 (D to D) 遠隔医療による専門医紹介最適化の検討 (下浦 優希)	17
B-8-2	D to D 遠隔医療の普及における「顔の見える関係性」構築システムの重要性 (小山 大和)	18
B-8-3	PHR に提供する検体検査情報に関する課題について (相羽 良寿)	18
B-8-4	簡易なテレワークシステムの医療機関への応用の可能性 (小林 直樹)	19
B-8-5	新生児医療におけるビデオ音声通話アプリケーションを用いた地方基幹病院への遠隔支援 (木下 正啓)	19
B-8-6	救急医療の適正化・効率化に向けて (松田 正幸)	20
B-8-7	ICT を活用した医科歯科連携に関する事例調査 (南谷 真理子)	20
分科会1-2	医療連携 SNS を利用した D to D ネットワーク (富田 康弘)	21
分科会1-3	睡眠医療における初診からのオンライン診療 (吉嶺 裕之)	21
分科会1-4	デジタル技術を活用した持続可能な医療 (上野 太郎)	22
分科会2	遠隔医療基盤検討分科会企画シンポジウム「ランサムウェア攻撃に対するバックアップを考える」 の企画について (近藤 博史)	22
分科会2-3	【ランサムウェア対策】 ネットワーク制御によるオフラインバックアップ (福田 香奈絵)	23
分科会2-4	ランサムウェア対策として注目される磁気テープ：最新の技術動向 (大月 英明)	23
分科会3-1	新型コロナウイルス感染症在宅療養妊婦における遠隔胎児心拍モニタリングの活用 (鈴木 真)	24
分科会3-2	ZOOM を活用した胎児心エコーのトレーニング、診断支援 (川滝 元良)	24
分科会3-3	小型モバイル CTG によるリアルタイムモニタリングの臨床応用： 母体搬送例での実証研究に関する中間報告 (田丸 俊輔)	25
分科会3-4	iCTG を活用した切迫早産妊娠に対する在宅管理の取り組み (末光 徳匡)	26
分科会3-5	IoT 胎児心拍モニター iCTG を中心とした北海道後志地方における 周産期遠隔医療の実証事業報告と課題の検討 (黒田 敬史)	26
分科会3-6	ICT とともに歩んだ離島の産科医療の 10 年の軌跡 (藤山 レイ)	27
分科会4-1	米国における DTx に関わる制度及び社会実装について (笠原 真吾)	27
分科会4-2	欧州での DTx の現状とその特徴 (岸 暁子)	28
分科会4-3	日本における Digital Therapeutics の社会実装：高血圧領域の事例 (谷川 朋幸)	28
分科会5-1	当院における遠隔 ICU の運用と成果： Tele-ICU 看護師の役割遂行に必要とされる能力開発と診療の補助・看護支援の実際 (吉田 友美)	29
分科会5-2	日本の集中治療室における米国の遠隔集中治療患者管理プログラム導入の効果 (渡辺 太郎)	29
分科会5-3	世界 12 カ国に同時展開した遠隔 ICU 支援にみる国際支援のニューノーマル (鴻池 善彦)	30
分科会5-4	モニタリングカメラの映像解析による患者重症度推定の可能性 (南部 雄磨)	30
大会長講演	遠隔医療：その黎明期から四半世紀を経てゲームチェンジャーとして新たな展開へ (本間 聡起)	31
特別講演1	オンライン診療の発展に向けて (翁 百合)	31
特別講演2-1	地域包括ケアシステムと遠隔医療：在宅療養支援の観点から (田中 滋)	32
特別講演2-2	遠隔医療への期待と課題：オンライン診療やオンライン技術指導を超えて (古川 俊治)	32
教育講演	会えない時代に「会う」を考える (小林 稔)	33
セッション1	先進的な遠隔医療への経済産業省の支援 (廣瀬 大也)	33
セッション2-1	遠隔画像診断の現状と課題 (児玉 直樹)	34
セッション2-2	病理学会の動向と医用画像の統合された AI プラットフォーム開発 (白石 泰三)	34
セッション2-3	医用画像向け AI 研究の最新動向 (坂無 英徳)	35
SY1-1	遠隔医療の DX (松本 浩樹)	36
SY1-2	疾病・介護予防に資する住環境の現状と課題 (伊香賀 俊治)	36

SY1-3	本邦における精神科オンライン診療の課題と展望 (岸本 泰士郎) ……………	37
SY1-4	Society 5.0 時代における新たなテクノロジーの社会展開と遠隔医療への応用の可能性： ロボット、メタバース、デジタルツイン環境等 (坂田 信裕) ……………	37
SY1-5	公的個人認証サービスを用いたオンライン診療における患者本人確認 (小尾 高史) ……………	38
SY2-1	医療 AI の研究促進と社会実装に関する論点整理 (長谷川 高志) ……………	38
SY2-2	遠隔医療を支える画像・映像診断支援技術としての人工知能と機械学習 (森 健策) ……………	39
SY2-3	病理における遠隔画像診断とテレワークの可能性 (森 一郎) ……………	39
SY2-4	マルチスペクトル画像を用いた遠隔診断向上の取組み (小林 直樹) ……………	40
SY2-5	生体認証の現状と医療分野への応用 (鈴木 裕之) ……………	40
SY3-1	高血圧診療における DTx (Digital Therapeutics (デジタルセラピューティクス)) (竜崎 崇和) …	41
SY3-2	高齢化社会と未来の腎代替療法：AI と ICT を用いた透析医療 (中元 秀友) ……………	41
SY3-3	オンライン診療における治療用アプリの活用 (佐竹 晃太) ……………	42
SY3-4	プログラム医療機器をめぐる薬事規制の現状と展望 (山本 晴子) ……………	42
SY3-5	プログラム医療機器をめぐる政策動向：医療機器基本計画について (鶴田 真也) ……………	43
SY4-1	With/Post コロナ時代における地域医療とオンライン診療 (黒瀬 巖) ……………	43
SY4-2	産業医として「働き方改革」「テレワーク推進」における労働者の健康管理を支援する (伊東 明雅) …	44
SY4-3	医療機関における働き方改革について (妻 英洙) ……………	44
SY4-4	医療機器ならびに電波環境の遠隔モニタリング (加納 隆) ……………	45
SY4-5	テレワーク・働き方改革と健康経営におけるオンライン相談・PHR (米澤 麻子) ……………	45
SY5-1	高齢者オンライン診療に関する提言と遠隔リハビリテーション (海老原 寛) ……………	46
SY5-2	オンライン診療を用いた新しい高齢者総合機能評価 (CGA) の可能性 (野村 和至) ……………	46
SY5-3	超高齢社会における聴力低下の遠隔医療への影響とヒアリングフレイル予防への取組み (中石 真一路) ……	47
SY5-4	「高齢者の健康づくりに資するスマートウォッチ等デジタル機器活用事業」の取組み (笹井 浩行) ……	47
SY5-5	在宅高齢者へのテレナーシング：実践とその課題 (亀井 智子) ……………	48
SY6-1	遠隔医療を活用し「自宅を病床、地域を病棟」に！ (織田 良正) ……………	48
SY6-2	遠隔医療における ICT を活用した認知症看護特定認定看護師の役割 (富樫 千代美) ……………	49
SY6-3	新たな技術シーズを活用した離島での遠隔医療の取組 (前田 隆浩) ……………	49
SY7-1	日本における COVID-19 とデジタル医療の広がり、そしてその先へ (武藤 真祐) ……………	50
SY7-2	精神疾患の定量化を目指して： スクリーニングや重症度評価を可能とする医療機器開発 (岸本 泰士郎) ……………	50
SY7-3	てんかんオンライン診療の技術的発展性と制度的制約 (中里 信和) ……………	51
SY7-4	在宅医療の可能性を支える医療 IT への期待 (香取 照幸) ……………	51

JTTA Spring Conference 2022

1-1	令和 4 年度診療報酬改定、最新動向報告 (長谷川 高志) ……………	54
1-2	遠隔心臓リハビリテーションの全国サービス立ち上げ、経過報告 (長谷川 高志) ……………	54
1-3	IoT 胎児モニター iCTG による COVID-19 感染妊婦の 入院・自宅・救急搬送時モニタリングの試み (黒田 敬史) ……………	55
1-4	初診からのオンライン診療実施医療機関における保険診療上のオンライン診療料算定率の推定 (島田 裕平) ……	55

1-5	COVID-19 前・中の慢性疾患療養者への在宅モニタリングに基づくテレナーシングの実践と評価： 縦断的混合研究法事例検討（河田 萌生）	56
1-6	群馬県内におけるオンライン診療事例報告（鈴木 亮二）	56
1-7	顕微鏡対物レンズの観察像の色に対する影響（東福寺 幾夫）	57
特別企画のボトム	テレパソロジーから AI 病理診断への発展（土橋 康成）	58
特別企画のボトム	病理ホールスライド画像（WSI）の現状と展望： WSI システムベンダーから見たデジタルパソロジー（小倉 隆）	58
特別企画のボトム	病理情報システムの現状と課題：標準化の必要性（近藤 恵美）	59
特別企画のボトム	病理診断領域におけるデジタル化と業務の変革（齋藤 勝彦）	59
特別企画のボトム	病理 AI の現状：日本病理学会 JP-AID の活動について（吉澤 明彦）	60
特別企画のボトム	病理診断領域における AI 利用の現状と課題（福岡 順也）	60
特別企画のボトム	病理診断 AI ガイドライン策定の意図と概要（白石 泰三）	61
特別企画のボトム	医療倫理・生命倫理から見た病理診断 AI（河原 直人）	61
特別企画のボトム	医事法制面から見た病理診断 AI（平林 勝政）	62
招待講演	経済産業省の医療機器政策について（廣瀬 大也）	63
最新研究の総論	新たに発見された脆弱性対応の組織的対策の必要性（近藤 博史）	63
<hr/>		
	日本遠隔医療学会雑誌投稿規程	65
	Submission guidelines for the Japanese Journal of Telemedicine and Telecare Association	71
	日本遠隔医療学会雑誌に掲載された論文・記事の著作権の扱い	76
	Copyright Handling of Papers and Articles Published in the Journal of the Japanese Journal of Telemedicine and Telecare Association	77